

しかありません。これはすべての教科に共通することで、問題の意味が理解できない、あるいは問題を理解した
が実は違う意味でとらえていた、問題もすべて理解できたのにどのように答えていいかわからないなどこれがある
意味での僕の敵でした。1年間大変でしたが、出された課題をこなして行くことで、英語力も僕が考えていた
範囲を達成することはできませんでしたが確実に上がったとは思ひ、エッセイなども先生に何を伝えたいのか
というも何とかかけるようになり、さらに本を読むということがこの一年で嫌いから好きになりました。

僕にとってこの青少年交換プログラムというのはスタートでありゴールでは全くありません。これから自分は
どうしたいかなどを考える時間をこの一年でたくさん与えてくれ、さらにこういったことを大学に行っても挑戦
してみたいという気にもさせてくれました。達成できなかったこと次にしてみたいことたくさん自分の頭の中には
詰まっているので、これらをまた挑戦していきたいと思ひます。

短くまとめまだ書きたいこともたくさんありますが以上を僕の帰国報告とさせていただきます。

ロータリー青少年交換2013-2014長期派遣生

派遣先：アメリカ合衆国テキサス州

クラブ：Miland West RC



ニコニコ箱

ありがとうございました

- 内畑 瑛造さん 少し嬉しい事がありました。
- 野井 晋さん 松本空港R.C.へメイキャップの皆様、有難う御座居ました。
- 村田 昌之さん 松本空港R.C.を飛行機にて訪問してきました。
- 檜畑 友洋さん 内畑さん、3回目のエイジシュートおめでとうございました！
- 檜畑 瑛造さん 家内の誕生日にきれいなお花をありがとうございました。
- 赤井 雅哉さん 堤健登君、卓話よろしくお祈りします。
- 山本 進三さん 松本空港R.C.との合同例会を無事に終了することができました。
ご参加の皆様、ありがとうございました。

- 山本 進三さん 妻の誕生日に美しい花をありがとうございました。
- 吉田 篤生さん 松本空港R.C.様よりみなさんによろしくとのことでした。
- 亀田 直紀さん 9月に入りました。今月もがんばっていきましょう。
- 阪神タイガース応援団一同

本日の累計 34,700円(計8名 11件) [お誕生日お祝い 85,000円 皆出席表彰 10,000円 その他 343,200円 累計額 438,200円]

本日の例会 9月8日(月)P.M.6:30 ~ 於 ホテルグランヴィア和歌山6F

■和歌山北ロータリークラブとの合同例会

前回の例会 9月4日(木)

■クラブフォーラム「青少年奉仕」
卓話 2013-2014年度青少年交換学生 堤 健登さん

次回の例会 9月18日(木)

■卓話「若手弁護士の独り言②」

当クラブ会員 後 亮さん

■ロータリーソング 内畑 瑛造 ソング委員長
「奉仕の理想」

出席報告 会員数 42名(内出席規定適用免除会員14名) 9月 4日(本 日) 30名/38名 78.9% **皆さん、出席してください。**
山本 勝彦 出席副委員長 8月21日(メイキャップ後) 34名/40名 85%

国際ロータリー第2640地区 例会場/ルミエール華月殿 和歌山市屋形町2-10 TEL (073)424-9392 例会日 木曜日 12時30分
和歌山東ロータリークラブ 事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845
創立/1959年2月23日 会報(広報・IT)委員会 瀧川 嘉彦 吉増 亨 伊東 伸夫 林 毅



良くしよう! ~ improve our Rotary! ~ 今できることを精一杯

2014~2015年度
和歌山東ロータリーのテーマ

2014年9月8日(月)

週報/VOL.56 No.10
(通巻2650)

「ロータリーに輝きを」LIGHT UP ROTARY

2014~2015年度
国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー第2640地区 **和歌山東ロータリークラブ** URL: http://www.werc.jp E-mail: info@werc.jp

会長報告

山本 進三 会長



皆さんこんにちは。

早いもので2014年度の夏も終わりを迎えました。同時に安倍政権も第2次改造内閣がスタートいたしました。今回の内閣は「実行実現内閣」と銘打っているようで、経済最優先にデフレからの脱却を目指すとのことです。

これから政府が具体的にどのような政策を駆使して日本経済の再興を考えているのかは分かりませんが、安倍首相の演説を聴く限り、知識と知恵を総動員してやり抜く覚悟であることはヒシヒシと伝わ

てきました。

どうか実行実現内閣の政策が功を奏し、景気が回復するとともに長期にわたって安定した基盤が確立されることをお祈りします。

新内閣の中に「女性活躍担当相」という今までに無い役職が登場しましたが、ネーミングを批判する低次元のマスコミ記事はさておき、人口減少による労働人口の減少を補うためには女性の活躍が必要不可欠なのだろうと感じました。

大臣に就任した有村治子氏は43歳。私より年下であることに驚きました。

私ももっともっと頑張らねばならないと思ひます。

さて9月は新世代のための月間です。本日のクラブフォーラムでは青少年交換学生、堤 健登(つつみ けん)さんから卓話をいただきます。

楽しいお話、楽しみにしております。どうかよろしくお祈りいたします。

幹事報告

吉田 篤生 幹事



●松本空港R.C.から合同例会の件で連絡がありまして、その中に8月のJAL大阪線の利用率が90.1%ということで新聞に載ったということが書かれていました。それから計算していくと我々が行かなければ89.6%になり、80%代から90%代におし上げたということで少しでも貢献できたかな、と思っております。

●2640地区地区大会(10月25日(土)、26日(日))の出欠表を皆様にお配りしておりますのでよろしくお祈りします。

- スナードイクマエ通信……………回覧
- こぼと学園便り……………回覧
- JCニュース……………回覧
- 「ロータリーの友英語版注文書」……………回覧
- バギオだより……………回覧

委員会報告

職業分類委員会

岸裏 廣澄 委員長



本日皆様に2014-2015年度会員名簿をお配りしております。

これは7月1日付けで作成しましたので、亡くなられた伊藤裕通さんも掲載しております。ご冥福をお祈りいたします。

委員会報告

青少年奉仕委員会

赤井 雅哉 委員長



恒例のこぼと学園の夏祭りが9月13日(土)に開催されます。

お時間のある方は午後6時30分にこぼと学園にお集まり下さいますようよろしくお願いいたします。

卓 話

2013-2014年度青少年交換学生 堤 健登さん



国際ロータリー2640地区から国際ロータリー5730地区(SCRYE)に青少年交換長期派遣生として1年間、アメリカテキサス州ミッドランド(Midland West Rotary)に派遣された堤健登です。僕が1年間異国の地でどういう経験をしたかを皆さんに知ってもらえたらと思います。

テキサス・ミッドランド

テキサス州、州都はオースティンに位置し、アメリカ合衆国の中でも二番目に面積が広い州で、その面積は日本の領土面積より大きいというとてもデカイ州です。とはいえこの広大な土地のほとんどは砂漠で人口はその少ない都市や町に固まっています。テキサスにはさらに4つの地域South West East North Texasに分けられ、僕が1年間滞在したミッドランドはWest Texasの中にある一つの郡で、ここ数十年の石油ブームでたくさんの人々が仕事を求めてやってきて人口が大量に増加しています。日本からの直行便がないので、日本からは約20時間から24時間かかります。テキサスにはたくさんの移住民が存在し特にメキシコ人が多くミッドランドではおそらくアメリカ人よりメキシコ人のほうが多いという数字も出ています。アジアから多いのはミャンマー、ベトナムからの移住民をよく見ます。ウェストテキサス特にこのあたりはメキシコ人が多いということで、メキシコ文化もたくさん存在しTex-Mexと呼ばれていて、アメリカ南部アクセントに加え、テキサスアクセント、さらにTex-Mexのアクセントもあるそうです。学校でお昼ご飯をどこかファーストフード店やどこかに食べに行くときの人種や出身の種類の多さも本当に面白いです(中国人、台湾、メキシコ、ベトナム、ペルー、バングラディッシュ、ミャンマー、イラク、ブラジル、北部出身アメリカ人等)

有名人では元大統領ブッシュ兄弟、ローラ・ブッシュ元夫人の実家がまだ僕の家付近にあります。



国際ロータリー第5730地区

テキサス州最北部から下に縦に広がる、見ていただいてもわかりますがとても大きい地区です。約51のロータリークラブ、1800人のロータリアンで構成。今年度は5730地区にフランス、ドイツ、ブラジル、日本から一人ずつ計4人の交換留学生在が途中帰国もなく1年間滞在しました。2013-2014年度 第5730地区ガバナー、Ken PattersonはRotary Club of Lubbock出身で、交換留学プログラムもかなり力を入れてくださり 交換留学プログラムにもできるだけ参加しに来てくださり、時にはいろいろ悩みなどを相談させていただいたり、フットボールに連れて行ってもらったりとても素晴らしい一年を過ごさせていただきました。

5730地区青少年交換委員会

上にも書きましたが、5730地区は2013-2014年年度フランス、ドイツ、ブラジル、日本からの交換留學生4人を受け入れました。SCRYE【SCRYE…South Central Rotary Youth Exchangeアメリカ合衆国中央縦に広がる38地区18の州で構成されている。SCRYEには約250人のロータリー交換留學生が滞在している】内のロータリー交換留學生はまずSCRYEに行き、そこでどこの地区に派遣されるか決められるそうです。

青少年交換委員長、Jack Campbell(Midland West Rotary Club)は僕のホストクラブと同じ出身で、僕の第一



ホストファミリーJoe, Donna Campbell家の長男で言い方を買えば、僕のホストブラザーでもあります。ほかにもDistrict Governor, Youth Exchange Officer, Youth Protection Officer, Inbounds Activities Coordinator, Treasure, Crisis Counselor, Media Spokesperson, Public Relations Coordinator、これ以外にもたくさんのロータリアンのおかげでこの一年間を無事にとても楽しく過ごすことができました。基本的に、一ヶ月に一回は何か青少年交換プログラムがあり、州都のオースティンに行ったりSCRYEの会合にオクラホマ州に飛んだりニューメキシコにほかの地区の青少年交換留學生と交流をしたり、地区行事に参加したり青少年交換委員会はテキサスまたはアメリカを見る機会を与えてくれました。

Midland West Rotary Club

ミッドランドにある三つのロータリークラブの一つで、僕のホストクラブです。例会は毎週月曜日のお昼に開かれロータリアンと昼食をとりゲストのプレゼンターを毎週招き約30~40分のプレゼンテーションをしてもらいます。僕は無理を聞いてもらい3回プレゼンをさせていただきました。Hill Gloverには1年間僕のカウンセラーをしていただきました。彼はカウンセラーでもあり僕のアメリカのGuardia(保護者)でもあります。ホストファミリーはホストファミリーであり、僕の保護者ではありません。学校で何か問題があった場合、交換プログラムの報告、ホストファミリーには話せない悩み事何でも、何かあればカウンセラーと相談するので、ある意味1年間一番頼りにさせてもらった方です。ほかにもいろいろ連れて行ってもらったり、特にフットボールが好きなので、よく連れて行ってもらいました。彼には本当に感謝しています。

Robert E Lee High School

約3000人の生徒が在籍し、半分以上はおそらく国内海外からの移住民でしょう、僕の友達でミッドランドで生まれたという人は数人で、ほとんどが違うところから来ています。そして全体の1/3はメキシコ人です。メキシコから来た生徒になぜアメリカに来たのか聞くと、祖父にこのまここにお前死めぞと言われて来たなど、命の危険を感じ自分の国を捨て移住してきた人たちが多そうです。Robert E Leeでは僕は11年生(Junior)で一年間通い、教科はガバメント アメリカ史 英語Ⅲ 生物 幾何学 体育 野球 Restaurant Management Professional Communication Office Aid. 日本の学校と違い、毎日の時間割は全く一緒です。0~9時限目まであり、僕は普通の1~8時限まで授業を1年間とり、一応一日7教科(五時限目は普通生徒は授業がない)勉強しました。難しいのは歴史と英語Ⅲで、歴史はやはり覚えることがたくさんあります。最初の五か月ほどは授業に全くついていけなかったのが、授業、宿題でわからないところをお昼ご飯を食べずに毎日先生のところに聞きに行きやっど、何とかぎりぎり1年間一度も欠点を取ることなくできました。一年通して主に第一次、第二次世界大戦について学びました。こういった歴史を日本、アメリカ二つの異なる国で学ぶことは僕にとって衝撃で、少し日本で習ったことと違う気がする、こういう事は日本で習ったことなかったなどたくさん学ばせてもらいました。英語Ⅲは難しく、洋書を読むのは大好きですが授業は僕のペースに合わせることでないので、最初は僕だけ違う課題を出されそれをして評価をもらいそれからだんだん慣れてきたら普通の生徒と同じことをするという感じで一年を過ごしました。特に英語はエッセイの書く回数がとても多く自分で調べてそのまま書くのではなく必ず情報源と一緒に書いて、この情報は正しいということが先生に伝わらないといけません。ほかにもプレゼンテーションなども。

なんといっても、何が一番大変だったというすべてが英語だということです。授業も英語だしテストも英語です。数学が大好きで幾何学は僕にとってとても簡単でした。しかしテストを配られ、問題を見るとたまに問題が理解できないことがあります。テスト中の先生への問題についての質問は禁止されているので、これさえどうしようもありません。ひたすら問題を読み返しそれでも問題の意味が理解できなかった場合これはあきらめる